

意見【問3：市議会に関心がない理由 ④その他】

◆議会のレベルが低い等

- ・あってもなくても何もかわらない。
- ・なれあいの市会であるから。
- ・何の変化もないし、他市に比べても前進していない。
- ・期待感が少ない。
- ・議員が市民の生活のことを考えていない。
- ・議員が尊敬できる人物でない。
- ・議員と市民の思いがかけ離れている。
- ・議員に緊張感や責任感が感じられない。
- ・議員の程度が悪すぎる。
- ・議会運営、議員の活動、資質に失望感が強い。
- ・議会活動が活発でない。
- ・市民を代表して行政をチェックする役目の議会が、行政にもたれ合っている気がする。
- ・仲良しクラブ的で興味薄。
- ・程度の低い議案内容、議会内容だから。
- ・表向きは加西のため、裏は自分のため。

◆市民の意見が反映されない等

- ・関心はあるが、意見を申し出るところがない。
- ・議会が身近に感じない。
- ・国県市の議員は大半生活に裕福な方ばかり、毎日切り詰めて生活している市民もいる。
- ・市議会、市の信用が無くなっている。住みやすい、人が集まる市政が全くされていない。
- ・市民に対して開かれた議会でないので関心を持ってない。
- ・市民の意見は議会にはのらないと思っているので。
- ・市民の代弁者だと思うが代弁者となっていない。何でもあいまいだと思う。
- ・実際に話し合う機会がないし、話しても何もわからない。
- ・地元選出議員がいないと余り活動しているとは思えない。

◆議員の資質がない等

- ・議員の生活費、就職のための議会に過ぎない。
- ・議員は自分の仕事を持って片手間でやっておられるから。
- ・全体の考えが保守的で進歩がない。

◆情報が少ない等で活動が不明

- ・どういう活動をしているのか内容がよくわからない。
- ・何をもとに議会で議論されているのかわからない。
- ・活動している様に全然思えない。
- ・関心をもってもわからないから。
- ・議員活動に市民性がない。何かあると挨拶に来るだけ。
- ・議会が良く見えない。
- ・議会だけの意見になるので言っても無理だから。
- ・決議が反映されているとは思えない。
- ・市会の審議状況報告が少ない。
- ・生活に実感することがない。

◆議員・議会は必要ない

- ・加西市議会は必要ないし機能していない。議員の生活費、就職の為の議会にすぎない。
- ・議員は必要無いと感じる。
- ・存在意義が全く無いため。
- ・多数決で決をとるのでいつも同じ結果は初めからわかっている。

◆若い世代、選良に任せる

- ・興味がないわけでもないが、自分の生活が精いっぱいのため、選ばれた方にお任せしておこうと思う。
- ・若い優秀な人たちにお任せする。

意見【問11：市民の意見が市議会に反映されていない理由 ③その他】

◆議員の資質

- ・議員の個人的価値による質問行動が多く、市全体市民の意識にもとづく発言が少ない。
- ・議員の行動が見えない。自分の地域のみ実施するのではなく全般にこまめに回る。
- ・なれあいの様。
- ・期待できない。
- ・議員が尊敬できる人物でないため、対話や請願等する気にならない。
- ・議員が聞きに回らない。自身の意見しか言わない。報告しかしない。
- ・議員としての自覚と常識がない。
- ・議員になれば特別の人になってしまう。
- ・議員にやる気があると思えない。
- ・議員の意識、レベルが低いため。
- ・議員の姿勢が問題。
- ・議員の資質に問題。
- ・議員の地域、付き合い等の私利私欲で決定されている。
- ・議員の不勉強。
- ・議員は遠い存在。
- ・議員は自分達の都合の悪いことは消極的である。
- ・好き勝手にやっていると思えない。
- ・市政よりも自分のことしか考えていない。
- ・市民の意見そのものも質が悪い。また議員の質も一部の人を除いて良くないので請願する気がしない。
- ・自分のことだけしか考えない人に市民の考えていることが分かるわけがない。
- ・自分の地元や関連のある人達のためだけに動いているように思う。
- ・誰が議員になっても何も変わらないから。

◆政策や課題が取り組まれていない

- ・将来性のある政策や問題に正面から取り込んでいない。
- ・請願、陳情の仕方がわからない。
- ・請願、陳情の要望事項の対応が不十分。

◆自由な意見交換ができない

- ・意見を言うと非協力者と言われ、名前を出せば地域での生活も問題となる。
- ・意見を出すことがないから、反映されようがない。
- ・意見を述べられる場面がない。気楽に言える仕組みがないのでは。
- ・一度も認めてもらったことがない。
- ・各町毎の意見交換会にして欲しい。
- ・自分の考えていることを伝える場がない。

◆市民の声が届いていない

- ・対話の場があっても地区の人の前ではなかなか意見が言えない。口の達者な人の意見のみが市民の意思のようになっている。
- ・一部の議員活動のみ。
- ・言っても仕方ないと思って言わない。
- ・個人の意見は取り上げてもらえない感あり。区長からの意見は実現しやすい。
- ・市民の声を大事にされていない。
- ・市民感覚とずれている議会運営。
- ・多数決で決めるのでいつも同じだ。結果は初めからわかっている。
- ・対話が反映されない。

◆その他

- ・知っている議員がいない。
- ・要望は市長にすればいいから。

意見【問17：議会報告会に女性や若い世代が参加しない理由】

◆意見や報告内容に問題、魅力がない等

- ・意見や報告内容に魅力がない。参加の動員方法に問題ありと思う。
- ・おもしろくない。
- ・議会が市民とかけはなれている。
- ・そもそも若い世代が少ない。政策自体が年寄優遇のものばかりなので諦めている。
- ・テーマが分かりにくい。呼び掛けが不十分。
- ・マンネリ化しているから。
- ・難しいから。
- ・よくわからないから。
- ・意見を十分に聞いてもらえる場ではない。時間が足りない。
- ・意見交換等の場がない。
- ・意識が低い。
- ・何が決まったのか、何が問題になっているのか何もわからない。
- ・関心をひく内容構成とPRでないから。
- ・期待感が無い。
- ・議会に期待できない。
- ・議会に人気がないから。
- ・議会に対するモチベーションがない。
- ・議会に対する認識や関心の低さ。
- ・議会に魅力がない。
- ・議会のやっていることがつまらない。問題が多い。
- ・議会を身近に感じないから。
- ・具体性に欠ける答弁だから。
- ・形だけの報告会で魅力がない。若い人の話や意見の言える場がよい。
- ・形式的になっているから。
- ・個人の意思だけでなく体制を作って参加しやすい状態に持って行ってない。
- ・行っても何もかわらないから。
- ・参加したことによる成果がない。
- ・市議会が前向きで活発な活動をしていないから。
- ・市民の生活に密着していない。
- ・若者や女性に関する議題が少ないから。
- ・生活に直結した身近な問題が扱われていない。
- ・特定の者の発言の場となっている。
- ・内容がわかりにくい。
- ・内容に問題がある。
- ・日頃の生活に関係が少ないので。
- ・本音の議論が出されない。
- ・本来の趣旨からはずれていることが多い。
- ・魅力がない。
- ・問題意識の欠如。

◆興味、関心がない

- ・あきらめの気持ちが強いから。
- ・まずまず安心な生活が送られているからではないか。
- ・関心がない。
- ・関心が薄い。
- ・関心と暇がないから。
- ・危機意識が無いから。参加しなくても損はしないから。
- ・興味がない。
- ・興味のあること、自分たちに必要とすることが少ないから。開催日を議員の都合に合わせ、参加する世代に合わせないから。
- ・興味を持ってもらえる様な内容ではないこと。参加したところで何か得することもないから。
- ・興味深い内容が少ない。
- ・行政との関わりが薄い。
- ・市行政、議会が身近に感じられない。
- ・市政に関心がない。
- ・市政に興味がないから。
- ・自分にとってより身近なものとして感じていない。
- ・若い世代の意見が反映されていない。次世代のことを考えた市政になっていない。
- ・若い世代はしくみが分からない人が多いので関心がないため。
- ・女性や若い世代の要望を理解できる本当の議員が1人もいないから。
- ・身近に大きな問題がないので関心が薄い。
- ・政策に魅力がないから。
- ・政治に対して意識が薄く、個人ではどうにもならないと考えているのではないか。

意見【問17：議会報告会に女性や若い世代が参加しない理由】

・政治を他人ごとにも思っている。
◆女性として発言が出しにくい、敷居が高い等
・「参加するな」みたいな雰囲気がある。
・うっかり意見が言えない。参加しない方が無難。
・加西は男中心、戸主中心の社会であるから。
・気後れして参加しにくい。
・なんとなく女性にとって敷居が高いように思う。
・まだまだ男社会。
・意見が言えない。
・意見が女性の時は軽く見られている。
・意見が反映されていると思わないため興味が持てない。
・各町の役員が出席する場になっている。
・議員が女性や若い世代の代表になっていないから。
・議会が若い人や女性が代表になっていないから。
・議会が閉鎖的なため。
・行きにくい。
・参加したいが目立ってしまうから。
・参加しにくい空気がある。
・参加しにくい雰囲気。
・参加しやすい環境ではない。
・市民の潜在意識に、女性や若い世代の政治への参加に対し認める意識が無い。
・自主参加ではなく役員に声かけしており特定の人になっている。
・男性が多いから入っていきにくい。若
・男性の圧力のようなものがあるため。
・男性や年配者に圧倒されてしまう。
・特定の人の方が大きい。参加した人が発言しにくい雰囲気がある。
・年配の人しか行かないイメージ。こよう場所に行くと言われそうなイメージがある。
・敷居が高いから。
・雰囲氣的に行きにくい。
◆ゆとり、余裕がない
・家事が忙しい。
・しくみが分からない。生活が忙しい。自分と関係ないことだと思っている。接点がない。
・家事で忙しいため。
・家庭や職場の関係で参加できない。
・家庭内の用事が多く時間が取れない。
・仕事、家事、子育てが忙しい。
・仕事が忙しい。
・子育てが忙しい。
・子育てや仕事に追われ関心が薄く夜間に出るのが億劫。
・時間がない。
・自分たち自身の生活を優先して加西市全体のことまで考える余裕がない。
・女性はゆとりの時間がない。若者は関心が薄い。
◆開催日、案内、広報等
・アピール、広報不足。本当に参画してほしいのかどうか。
・中学校で広い範囲だから。
・土曜、日曜の昼間に開催すればいい。
・開催を知らない。
・議員による説明や呼びかけがない。
・休日にしないから。
・近場で開催されたい。歩いて参加できる場所。
・区長からの呼びかけもない。
・広報のやり方が悪く知らない人が多い。
・参加の呼びかけがない。
・時間とか曜日が合わない。
・自治会役員が参加するものと意識が市民にある。
・周知不足。内容がつまらない。意見を言っても取り上げられないと想像しているため。
・女性に合わせた時間帯を検討しては。
・女性のみ参加の報告会の開催や若者中心の開催計画が必要では。
・小学校区か町ごとでないから。
・世帯主が代表して参加するという意識が強い。
・存在を知らないから。
・知らないから。
・町の長から要請がないから。

意見【問17：議会報告会に女性や若い世代が参加しない理由】

・町の役員に出席要請があるため。
・日時が合いにくい。
・日々の生活に追われ余裕がない。
・年代別、性別に報告会を行う。
・平日は時間をとれない。
・報告の時や場所に問題があるから。
・夜だから。
◆議員の資質、議会への期待感等
・どうせ一市民の意見なんか聞いてもらえないと思うから。
・議員とのつながりがなく審議も若者になじまない。
・議員に魅力がない。
・議員の質が悪いから。
・議員への不信感。
・参加しても意味ないように思うから。
・参加しても何も変わらないから。
・参加することにメリットを感じないから行かない。
・市議会にふれあうことがないから。
・自分が積極的にやらなくてもよいと思っている。
・失望しているから。
・新しいことにチャレンジしていく姿勢が無いから。
・請願や陳情で動いてくれないから。
・年寄りが多く若者の意見を聞く耳を持たないから。
◆その他
・古い議員が多くいるため。
・今の生活に報告会は必要ないと考えているから。
・社会や会社でのリーダーとしての活動の場が少ないため。
・女性議員や若い世代の人口が少数のためだと思う。
・身近なことから聞いて得する情報などが無い。
・政治のしくみを理解していない。

意見【問21：議会報告会の意見交換会のテーマ】

・「若者と議会の今後の関わりかた」具体案
・5万都市実現のための具体策
・インフラ整備の状況、計画
・お金使うな！を訴える
・ゴミの無料化
・ゴミ問題
・これからの加西市政について
・どのような方法で市を発展させるか
・なぜ人口が減るか
・パチンコ店に廃止について
・フリーテーマ
・ふるさと創造会議
・まちづくり、子育て支援
・ムダが多い行政について
・ライフラインについて
・加西市が向かう方向性、人口問題の具体策等
・加西市が内包する課題
・加西市に住みたいと思うにはどうすればいいか
・加西市に人が集まる町になるにはどうすればよいか
・加西市のこれから向かっていく方向について
・加西市の将来展望
・加西市の活性化と企業誘致等
・加西市の元気づくり
・加西市の現状をどうみているか、加西市のオリジナル性や魅力、他市への発信力について
・加西市の将来の向かうべき方向と具体的な計画
・加西市の将来をどのようにするのか
・加西市の将来像
・加西市の将来像、活性化
・加西市の将来展望や長期的ビジョン
・加西市の人口について
・加西市の赤字対策、議員や職員の削減、経済対策
・加西市の農業（米作）の問題点と今後の方針
・加西市の未来について
・加西市は他の市と比較して良い点悪い点等
・加西市を良くするには
・加西市住民の今後について
・加西市政改革について
・過疎化、少子化問題
・過疎対策、県道トンネル開通、西播地域との行政及び民間交流拡大
・介護
・各校区にあった内容
・学校の問題
・学校統廃合
・学校問題
・企業誘致
・危機管理問題、災害及び放射能対策、原子力発電の可否
・議員が日々何をしているか
・議員の活動の結果と評価
・議員の苦労話や議会でのこと
・議員の削減、報酬の削減
・議員の資質
・議員の資質について
・議員の職務状況
・議員の政治信条、加西市をどのような町にしたいか
・議員の日頃の活動、行動
・議員活動
・議員活動資金の明確化
・議員定数
・議員報酬の妥当性
・議会からの市政に対する提言やチェック機能
・議会としてのまちづくりへの建設的なテーマ
・議会のあり方
・議会改革

意見【問21：議会報告会の意見交換会のテーマ】

・空き家の問題
・景観の美しい市
・原発問題や社会保障問題等の国家レベルの問題
・現実的な日常生活について
・雇用問題
・公務員の給料等
・公約の実行
・校区や市単位での優先取組項目
・高齢化による健康維持と医療制度について
・高齢化社会の対策
・国旗問題
・今後10年間の加西市の希望と方向性
・財政、医療、少子高齢化（育児・介護）、街づくり
・山間地区への公共施設の設置
・産業や商業の誘致
・子育てや女性の社会進出の問題
・子育て支援
・子育て世代のお父さんやお母さん達が興味を持ち関心が湧き出してくる事柄
・子供に対する取り組み、老人に対する取り組み等、地域に密着した内容
・子供の貧困
・市のあらゆる情報
・市の指針に対して身近にどう取り組んでいくのか
・市の収支
・市の人口増加をめざす取り組み
・市外へ通勤する環境
・市職員の資質について
・市人口減少について対策
・市政全般について
・市税の無駄づかい。
・市税の有効な使い方及び税の軽減
・市長、議員がどのようにすれば適任者がでてくるのか
・市民からの要望
・市民が暮らしやすいためには
・市民としての権利と義務
・市民の取り組み
・市民の生の声を聞く
・市民の生活、将来像
・市民の毎日の生活に密着したテーマ
・市民生活に身近な問題
・市民側から自由な意見
・市民病院の対応について
・事業の進捗状況
・社会保障
・若い人が住める街づくり
・若者が加西に市住みたくなるような方策
・若者が住みやすくなる取組み
・若者が住み勤務先が通勤できる職場の確保
・若者の就職と定住について
・手話言語条例
・就職について
・住みやすい暮らしづくり
・住みよい加西市にするには一魅力づくりー
・住み易い環境整備、若者が結婚しても加東や小野に流出するのはなぜか
・住民生活に関すること
・充実した教育
・巡回バス
・少子化対策
・少子高齢化対策
・障がい者について
・職員数について
・人口減でも成り立つ市政
・人口減少対策
・人口減少問題と税の使い方

意見【問21：議会報告会の意見交換会のテーマ】

・人口増加対策
・水道料金
・政務活動費
・生活に密着した身近な事項
・税金について
・税金や医療費の滞納の徴収について
・地域のこと
・地域の行政行事等について
・地域活性化
・地域活性化
・地区で関心があるもの
・地元の要望、意見
・地震が起きたときの避難誘導や場所の設定について
・猪、鹿の活用
・町づくり
・低所得者の対応について
・定例会で一番問題と考えること及び賛否の理由
・田舎の若者が結婚しやすい取組み
・道徳教育の思想
・道路の整備、改修
・独居老人
・農業振興
・農地を宅地にし家を建てやすくするための対策
・農地を利用した起業について
・農地関係
・貧困家庭を救うことについて
・福祉の充実
・福祉問題
・予算と実績の差について
・老後の暮らし方



意見【問23：市議会は何が変わりましたか⑥その他】

(良くなったところ)

- |                    |
|--------------------|
| ・インターネットの音声がよくなった。 |
|--------------------|

(悪くなったところ)

- |   |
|---|
| ・活動している所がわからない。   |
| ・市長の言いなりになっている。   |
| ・以前の激しい発言が無いため、ぬるま湯に浸かっているようだ。  |
| ・一般市民に市民には成果がわからない。   |
| ・変わろうとしていることすら知らない。   |
| ・行政との緊張関係が薄らいだ。   |
| ・議員同士の同調性がない。   |
| ・議員、議会に緊張感がない。  |
| ・努力してない、自分事ばかり。   |
| ・何でも改革をうたっていれば良い方向だと考えるのはおかしい。維持することの重要性を分からないのに決まり文句で守る大切さをもっと考えるべき。 |
| ける。   |
| ・うちわゲンカで何日も遊んでいる。   |

意見【問28：議員定数が多いと思う理由】

◆人口に見合う定数

- ・15人でもよいと思うが、人口が減っていることを考えるとやはり少しは議員数も減らすべき。
- ・5万人に達していない市のバランスからみて多いから。
- ・多ければよいものではない。小さな市は小さな議会でよい。
- ・市の人口が徐々に減少しているのでそれに合った人数を。地方議員の質の劣化も問題。
- ・市の人口が少ないので今では多い。
- ・人口減少が進むなか5000人に1名程度の定数で良い。
- ・人口減少にあるので。
- ・人口減のスライド。
- ・人口に対して多い。
- ・人口に比例した人数。
- ・他市との人口バランス。
- ・加西市の人口から考えて、これからも人口減が続くと思われるので。
- ・人口が5万もない市で15人も議員はいらない。

◆資質ある議員を求め、少数精鋭等

- ・1人当りの報酬と活動費を引き上げ、議員の質を上げると同時に議会運営の合理化を図る。
- ・あまり活動していない人もいると思う。
- ・あまり活躍がない。
- ・今の議員は何もしないから少なくとも同じ。
- ・多いから出来の悪い議員が出てくる。
- ・多ければよしではなく議員のモラル。
- ・各々担当役割があるとは思いますがそれだけの活動をされているか。
- ・各議員が責任を果たせていないのは余裕がありすぎるのではないか。
- ・活動がおもわしくない。
- ・活動がなされていない。もっと少なくとも良いと思う。
- ・議員が足の引っ張り合いをしているように見える。機能していない。
- ・議員提案がほとんどなく出された法案の賛否を議論するだけなら住民の代表として現状の人数は要らないと思う。
- ・議員で市民のためにより良い町づくりを考えてほしい。
- ・議員での職務を全うすれば少なくとも足りると思う。
- ・議員と市長の質の向上で3分の1はカットできる。
- ・議員の活動が市政にどう反映しているかよく見えないから。
- ・議員の具体的な行動が見えない。議会で質問すればよいと思っているのでは。
- ・議員の質がお粗末。市民のことを考えてない。
- ・議員を副業としている方が多いように思う。
- ・現在の議員は資質に欠けている。
- ・仕事をしていない。
- ・資質しだい。
- ・資質のない人までが当選してしまう。
- ・質の良い議員なら少人数で十分。
- ・市民のためになってくれる議員なら少人数で良い。
- ・市民のために働く人が少ない。
- ・上質の議員。
- ・少数精鋭。
- ・少数精鋭で緊張感、責任感を持って仕事をしてほしい。他市と比べる必要ない。
- ・少数精鋭にして、大きい問題をじっくり検討し、政務活動費などは増加させて良いので勉強して取り組んでほしい。
- ・少数で優秀な議員で。
- ・少人数で切磋琢磨して働いてください。
- ・少人数でもやる気のある人がすればよい。
- ・少なくとも地域の意見は十分聞くことができる。
- ・少人数でも議員の能力が高ければ十分活発な議会になるものと考え。また人件費削減になる。
- ・精鋭かつ建設的な議員の選出。
- ・成果がないように思うので多いと答えました。
- ・どんな活動をしているのか分からないので。
- ・何をしているか分からない議員がいる。
- ・何人いても同じ。
- ・何の仕事でどの様な内容の仕事をしているのか理解できない人々が多い中、必死に市政改善を行う努力が見えない。ダラダラ政治になっているため。
- ・人数というより本当に働ける人を。
- ・人数ばかりが多くて中身がともなわなければ意味がない。
- ・報酬に見合う働きが認められない。

意見【問28：議員定数が多いと思う理由】

- ・報酬を上げて、人数を少なく。本気でやる良い人を選ぶ必要がある。
- ・本当に動いている人だけで良い。報酬の無駄を減らすため。
- ・本当に議員として仕事をしているのかと思う。
- ・無駄に多い。
- ・もっと質の良い人が専任するように。
- ・若い、質の高い議員による少数精鋭を望む。
- ・本当に加西市を良くしたいと思う議員だけでよい。
- ・役に立ってない人はいらぬ。

◆3千～1万人の人口で判断

- ・3500～4000人に1人。
- ・5000人に1人程度でよい。条例で設定すべき。3000人に1人だと村意識が強くなりすぎ、地域エゴが発生しやすくなるから。
- ・議員1人当り平均3000票以上必要。
- ・議員の質を上げるため、最低2000票以上の投票を得た人を当選させるべきです。
- ・最低人員9人＋人口1万人当り1人（＝4人）。
- ・市民5000～10000人に1人。
- ・人口1万人に2人＋議長・副議長各1人。

- ・議員報酬の削減。
- ・極力少ない方がよい。税金の無駄使い。
- ・経費削減。
- ・校区1人で北条のみ2人。歳費を少なくするため。
- ・財政が厳しい。
- ・財政難だから。
- ・市税や収入源、借金のこと、そして議員の給料を考えて、もう少し減らしてもよいのではないか。

◆小学校区、中学校区を基準

- ・各中学校区に1～2人。
- ・各中学校区に3人ずつでよいのでは。
- ・各中学校に1人。
- ・加西中学校区3名、善防中学校区3名、泉中学校区3名、北条中学校区4名。
- ・現小学校区＋北条地区＋1人程。
- ・原則、校区に議員1名の数。必要なら有権者の比率により増員を認める。
- ・校区別で判断して。
- ・市内12区になっているため。となりの市とのつり合い。
- ・小学校区各1名と全体的に3名。
- ・小学校区に各1人。
- ・中学校区単位で1校区2～3人。

◆その他

- ・意見統一が図れない。
- ・多いから良い議会とは言えない。
- ・多い方が意見の吸い上げが多いとは別の話。
- ・小野市の議員数と同じか少なくすべき。
- ・会派などなくし個々が主張を述べてまとめるべきだ。
- ・議員以外に市の職員及び関係した委員などがいるので十分だと思う。
- ・議員の人数が多くなると狭い地区の人間関係が発生し無理な要望をしてしまうから。
- ・議員はいらぬ。
- ・議会日数を年間150日以上にして活動に専念。
- ・協議や会議がとりやすい。
- ・現在のような議会を廃し、市民に近い別組織にする。報酬は日当にし、会議は休日に開く。議員はゼロで別組織の委員会委員で構成する。
- ・市議会をうまく運営していくため。
- ・市長のスタッフにやり手で出来るスタッフを揃えれば定数を減らしてもよいのではないか。
- ・市の人口3000人減毎に1人定員を減らす。
- ・人件費削減。
- ・少なくとも偶数にすべき。討議に参加出来ない議長が採決に参加するのは不自然。
- ・少しずつ減らしていく。日本では自治体で法律が出来ない。行政のチェックであれば十分である。
- ・そもそもなくてもよいと思う。役人がしっかり制度を考えてきめればよい話。
- ・他の市と比べ多いように思える。
- ・他の市より加西は多いと聞いたことがある。
- ・村型選挙が出来ない人数が良い。
- ・もっとまとまりをもってほしい。
- ・ヨーロッパやアメリカの地方都市の議員のようにボランティアでやるべきだ。

意見【問28：議員定数が多いと思う理由】

- ・人数が多すぎて意見がまとまらないと思う。
- ・特に何もしていないのだから。

◆回答いただいた方の思う定数

定数	回答数
10未満	29
10	119
11	21
12	52
13	23
14	1

※幅がある回答は少ない人数に含めた  
(例えば10-12の場合は10)。

意見【問28：議員定数が少ないと思う理由】

- ・いろいろな職業の人の専門的な意見を集約し、議会は何をすべきか議論してほしい。市民の利益を考えて。
- ・この位がいいと思う。15人では賛成反対の決着が物足りない。
- ・市民代表は多い方が良く、意見の反映も期待できる。
- ・少ないと住民の声が届きにくい。
- ・小学校区11校区で11人では市民の声が反映されにくい。
- ・少人数では意見が偏り、幅広いものが得られないと思う。
- ・民意が反映されにくくなる。
- ・数について具体的にはわからないが、15人だけで大事な決め事をするのが心配。数を増やして1人当たりの給料を減らすとか。

意見【問29：女性議員が増えない理由】

・「参加するな」みたいな雰囲気があるから。
・いろいろと問題視されるから。
・国が女性重用に成功すれば一般化する。
・女性を下に見る昔からの考えがあると思う。
・そこまで関心がないから。生活でいっぱいだから。
・そもそも女性は外で働きにくい。
・それだけの人物が少ないということ。
・まだまだ男女の格差が残っている。
・まだまだ男女平等ではないのでは。
・まだまだ田舎の考え方が強く芽をつみ取られるから。
・まだ世間の偏見がある。
・マンネリ化していると見て興味を持ってない。
・高齢な議員が辞めないから。
・わずらわしい。自分のことで時間いっぱいだから。
・意見が通らない。
・意欲がない。
・一般的に女性に対し関心が少ない。
・何もできないと思われている。
・加西の古い資質、偏見、出る杭は打たれる。
・加西の風土と環境がそこまで達してないのでは。
・加西の閉鎖的な所。男性の意識。
・加西市がまだ男尊女卑の意識があるから。
・加西市が閉鎖的。
・加西市ではまだまだ女性の地位を下に見る年配男性が多い。
・加西市では社会でリーダーとして活躍する機会が少ない。
・加西市では女性に対する偏見がまだある。
・加西市の古い風土。
・加西市の体質。封建的。保守的。
・加西市の男性や風習が封じ込めている。
・加西市の地域性。
・加西市の文化の低さと風土。
・加西市はまだまだ男性社会だから、女性が参加しても意見が通らないから。
・加西市は高齢者が多く、まだまだ考え方も古いので、女性が出ていく機会が難しい。
・家事で忙しく議員活動する時間が持てない。
・家族。仕事。
・家族の理解。
・家族等が自制させているのでは。
・家庭と議員の両立は難しい。
・家庭と議会に仕事の両立が難しいと思う。
・家庭を女性に任せているから。
・家庭生活のこともあり女性自身が望まないのでは。
・家庭的な問題、女性は家事、育児で忙しい
・改革ができないと思っている。
・活動しにくいイメージがあるため。
・関心がない。
・関心が薄い。
・期待感がない。
・議員が古くさいから。
・議員が高齢ばかりで入りにくいのでは。
・議員としてのやりがい、魅力がない。
・議員になりたい人も冷遇されるのが嫌だからいなくなる。
・議員にふさわしい人がいない。
・議員に適する人材がいない。
・議会が活性化してないし、質が悪いから。
・議会が男社会だと思う。
・議会が閉鎖社会、自分たちだけの論理で議論している。
・議会で意見が通らないのでは。
・議会において女性を議長、副議長に必ずして欲しい。
・議会に出るほどの面白味を感じない。
・議会に入りやすい環境が整ってないのかも
・議会に魅力がない。
・議会の風潮が女性には好かれたいのでは。
・議会活動への期待がもてない面もあるのでは。

意見【問29：女性議員が増えない理由】

・興味がないから。
・興味が薄い。
・業務の明確化と市議会への参画意識の高揚。
・区長会の推薦や宗教会の推薦。
・経験豊富な方々が若い人を養って育成して欲しい。
・賢いから。
・古い因習にとらわれているから。
・古い議員の圧力や幅を効かしがあるから。
・古い考えの頭のかたい男性議員のせい。
・差別意識から抜け出せない。
・参画意識が低い。ムラ型選挙が大勢をしめていて立候補しにくいと思う。
・参画意欲がある人が少ない。
・仕事をさせてもらえない。
・市政に興味がない。
・市内に住む若い女性が減り続けていること。
・市民の受け入れ態勢がない。
・思い切りが無い。
・資質が低い議員が多いので同じ程度に見られたくないから。
・自治会長の推薦が必要となり女性は推薦されないから。
・自分の家庭を守るのがいっぱい。
・社会的にまだまだ女性の地位が低い。
・周囲の理解不足。
・出産、育児、子育て仕事、家事と男性以上に働いて、それ以上に仕事を増やせないから。
・女性が政治をと意識が低い。
・女性に対する評価の低さ。
・女性に対する偏見。
・女性の意見が通らない。
・女性の意見に耳を傾けない。
・女性の地位が低い。
・女性の地区役員等が少ないため、女性議員も進出しにくい。
・女性の努力が足りない。
・女性の立場が確立されていないからだと思う。
・女性は家事育児を当たり前のように押し付けられているから。
・女性は忙しい。
・女性を積極的に推薦する風土がない。
・女性を低く見ている。評価をしない。意見が通らない。
・女性議員のモデルがないためでは。
・女性軽視。
・女性社会を進んでない男女平等。
・女性有権者の無関心さ。
・人材はあると思うが自分から手をあげないのではないか。
・人材不足。
・世間体を気にしてる。
・政治に関して関心と意欲がない。
・政治に対する興味がない。
・生活に忙しい。
・選挙が大変だから。
・村型選挙がまだ残っている。
・男の仕事と思われている。
・男女共同参画が進まないから。
・男性の意識改革と女性への支援が必要
・男性議員の暴言があるから。
・男性社会だから。
・男尊女卑が底流に根強くあり無力感と失望感がある。
・地域にリーダーを育てる組織がない。
・地域性。
・働きかけがどこからも出ないから。
・働きにくい環境だからでは。
・夫の協力が必要。
・婦人団体の組織力の弱体。
・封建的な風土。
・文化が進むと自然に増える。
・保守的な土地柄で立候補しにくい。

意見【問29：女性議員が増えない理由】

・忙しい。
・優秀な女性の方は多くいる。なかなか個人では声を出せないで、地域や婦人会組織で推薦しては。
・優秀な女性はいます。なぜかそういう人は前に出ない。
・勇気がないのだと思う。
・有権者にも問題がある。
・有権者の意識が変わらない。
・有能、出したい人が立候補しない。
・落選した時のことで不安。
・例えば、教育委員会、人権、選挙管理等の委員会に女性を登用し、区役員に女性の進出を奨励することによって予備軍を育成する。

意見【問31：議員報酬が多いと思う理由】

◆無報酬、ボランティア

・賞与は無しで。
・無報酬でよい。
・市民の為に働くのであれば無報酬でも良い。
・議員はそもそも報酬を求めるものではないと思う。
・欧州の一部で行われてるボランティア的な議員制度。活動した日分のみ日給を付与する。
・議員はボランティアだ。
・議員は名誉職でボランティア的な仕事にすべきだ。
・基本はボランティア。
・地方議員はボランティアの実費弁償とすべき。
・報酬がなくても生活できる人が議員になるべきである。
・報酬無しのボランティアでもやりたい人を議員に。
・ボランティア程度。
・ボランティアでよい。職業を持って生活費は得ること。議会等で活動した日数で支払えばよい。
・ボランティア若しくは成功報酬が良い。
・理想は無給でボランティア。

◆時給制、日当制、成果成功報酬等

・月に数日しか出ないのだから、月額ではなく日給制にすればよいと思う。
・報酬は日当とし、会議は休日に開く。報酬は加西市に貢献した見返りとし、上限を設ける。
・必要経費のみ。
・日当制にする。
・日当制にして議会に出席した日だけを支払えばよいと思う。
・日当制でも良いのでは。毎日仕事をされるのであれば良いが月の内何日仕事をされるのか。
・日給制にした方がよいと思う。出席した分だけの報酬でよいのでは。
・日給制か時給制にすればいい。
・日給制。
・月のうち何日出勤しているかを調査して決定する。
・他市のように行動日時の計算法。
・世間は成果主義の会社が多い中、動いている人とやってない人で差が出ないのはおかしい。
・成功報酬。各議員1年毎に議会だよりにて発表。4年後に成功報酬精算。
・出席した時間給にすべき。時給制にすることで本当の意味で議員として活動しようと思う人がやってくれるはず。
・実費弁償にすべき。
・実働日数で計算すれば多いと思う。
・実質議会の年間日数。政策に費やす時間及び日数。
・実際に議会で仕事をしている時間。タイムカード制にしてはどうか。
・時給制にすべき。
・交通費実費+日当程度で報酬不要。
・月給制から実活動制にすればいい。
・月額を支給は必要ない。日給を希望。
・議会開催出席1回につき1~2万とか。
・議会開催毎の単位給与で良い。
・議員報酬を規定しないで成果主義にする。
・議員の勤務時間に比例。
・議員活動の質・量とに見合っていない。日額出勤報酬も検討してもいいかも。
・活動した日のみ。
・外国では無報酬の国が多くある。法律も出さない議会では活動時のみの報酬、例えば時間給等で良いと思う。
・会議や委員会に出席した場合での日当でよい。
・会議のたびの、活動報告の回数での報酬にすれば。常勤であれば妥当のように思うが。

◆別の収入

・各議員の生活費は別収入であると思うので。
・片手間の人が多いのに報酬は人並みすぎる。人数を減らして報酬に見合う働きを期待する。
・片手間まで議員をされているので。
・議員も自分の仕事を持っている。
・兼業議員がほとんどだから。
・他の仕事とかけもちの議員は10万位で、議員の仕事だけの人は少し多め。

◆議員活動量

・1ヶ月に何日働いているのか。
・汗や埃、油にまみれ夜間に働いても一般の人はそれだけもらえない。
・あまり活動されていない。半額でももらいすぎ。
・今の半分でよい。報酬に合った仕事をしていない。



意見【問31：議員報酬が多いと思う理由】

・活動がはっきり分らない。
・活動時間と比べて費用対効果はどうか。
・活動日数が少ない。
・活動日数を考慮。
・議員活動の実態、活動時間が少ない。専業でなく片手間の議員は辞職すべきである。
・議員は毎日働いているのか。
・議会開催日数からして多い。議員活動をしているより自分が議員になる前からの仕事を重視しているように思う。
・議会がない月もある。そのような月にも同じように支払うのはいかがなものか。
・議会にいつも時間をかけているわけではない。
・金額に見合う仕事をしていないように思われる。
・現在のような仕事ぶりなら多い。
・支給額相当の時間、仕事をしているか。
・仕事の内容によって決めればよい。
・仕事の量がどの位か分からないが少し多いように思う。
・仕事をしていない。
・仕事をしているのかどうか分からない。
・十分な働きをすれば妥当だと思うが。
・政治活動日数から見れば多い。
・月に年に何回か議論してで多いと思います。
・報酬分の仕事をしていないから。
・毎日仕事をしている訳ではない。

◆財政状況

・改革で税金を節約する。
・加西市も財政難。議員は年間どれだけ働いていますか。
・厳しい社会情勢の中でもっと合理化すべき。
・景気が悪いのに貰いすぎ。
・月額でなく、もっと具体的に出す。議員は報酬だけ働いていない。働いたとしても今の市の赤字を知ってください。
・財源も減っているのだから減らすべき。一般の会社ではそんなにももらっていない。
・財政的に困窮しているなら報酬は少なくすべき。
・財政難だから。
・市の財源に見合った金額にする。他の市と比較することは必要ない。

◆一般との比較

・一般市民より多いから。
・一般社会人の平均が妥当。年金の平均額で良い。
・一般の会社員の給与と比べても多いのでは。
・一般の平均収入ぐらいでよいと思う。報酬目当てになる人がいないように。
・加西市の企業の賃金と比べると。
・加西市の経済、一般の方と比べて。
・加西市の中小企業並みでいいのでは。市議会を傍聴したことがあるが1回も喋ってない議員もいる。
・公務員とか大きい会社でなければ給料は少ない。
・民間並みで良い。
・市内中小企業と同じレベルでよい。

◆その他

・一般市民に業績も分からないし、議員が人として尊敬できず、人の上に立つ人にはふさわしいと思える人がいない。
・今の状態では多いと思う。議員定数を半分以下にした場合は報酬を2倍にしてもいい。
・今の半分くらい。議員とは何なのかを考えてほしい。
・議員が提示した報酬でやれば良い。本職ではなく名誉職であると思えば良い。
・議員としての仕事、責任を全うできているのか。
・議員の能力にあった金額ではない。
・議員を職業としないで給料を安くしてもっと議員を多くすれば。夜や休日に開催すればいい。
・期末手当があるのではないですか。年収で360万から400間までが良いと思います。
・期末手当相当分を減額すべき。
・現状なら多いと思う。少数で優秀なら50万円でもよい。
・この金額では議員はプロ化してしまう。報酬の魅力に引かれて議員になっているのでは。
・サラリーマン化して奉仕の努力がない。報酬を減額すれば真の奉仕者心を持った者が議員になる。
・サラリーマン議員になっている。市政をあまりよくしようと思っていない。
・サラリーマンのように毎日議会に通勤するわけでもない。議員はある程度は市民に奉仕すべきものであると考えると報酬金額は多いと思う。
・市民として議員は我々に何の役にも立たない。

意見【問31：議員報酬が多いと思う理由】

・市民の税金が高く、みんな困っているのに報酬金額が多すぎる。
・賞与を含み年額300万くらい。議会用件が年間60日程度と聞いている。日額5万円として300万。
・職業的議員が多いようだ。また足の引っ張り合いが目立つ。正直に活動している議員が気の毒だ。
・真に加西市のために行政とは違った角度から市政を点検してほしい。
・生活のための議員では欲が出てしまうのでは。
・税金の無駄使い。市民のために立っていない。
・他市との比較。
・地域に貢献する人を集めるには給料は低い方がよいが最低は大学初任給とする。
・通年議会開催なら妥当。現在の議会開催日数では多い。
・何事も他市との横並びで良いのか。人口減、財政状況等将来の展望の厳しい中、仕事内容の割に報酬が高すぎる。
・年間300万位でよいと思う。
・年間議会に出る日数が40日～50日ではこれでも多い。
・年金生活者と同報酬でよい。
・年金生活者の倍に値する金額であり下げてもいいのではないのか。
・年収360万円以下。
・半分位で良い。活動が見えない。
・兵庫県最低賃金で良い。
・報酬のほかにボーナスもある。
・報酬を少なくし、議員数を増すべき。
・ボーナスなしで日当で2～3万円位で。
・ボーナスも多すぎる。
・毎日会社に出勤している方で同じだけ貰っている方は何%いるのか。
・より多くの議員を出すために減額すべき。
・頑張っている方へは良いが、すべての人がそうとは限らないため。
・議員はそれが職業でないことを自覚すべき。

◆回答いただいた方の思う報酬金額

金額	回答数
10万未満	5
10万以上～15万未満	6
15万以上～20万未満	12
20万以上～25万未満	47
25万以上～30万未満	39
30万以上～35万未満	54
35万以上～	5

※幅がある回答は少ない金額に含めた(例えば20-30万の場合は20万)。

意見【問31：議員報酬が少ないと思う理由】

・若い世代が出にくい。
・毎日力が入りにくい。
・普通の活動をすれば市役所の部長以上の報酬は当然であると思う。勤めを辞めて議員になるのであれば。
・人数を減らし金額を上げ少数精鋭にすべき。
・任期4年で選挙もしなければならぬ。それなりの金額は必要でないか。
・地域、市民のためによく頑張っている。
・他都市と比べると少ない。
・人数を少なくして質の良い人が本気で参加したくなるような議員。
・少ない議員だから多くの報酬を与えて責任ある仕事をさせよう。
・質を高めるためには議員数を減少させて給料は上げてよいのではないか。
・しっかりと活動してもらおう。
・仕事が多い。
・現在の2～3倍にすべき。議員の地位をもっと魅力あるものとする事で優秀な人材の立候補を促す。
・金額に見合う質の向上。
・議員活動を徹底してしてもらおうためには一般年収より低いと思う。ただしアップするには議員定数を減らす必要あり。
・多い方が人材が集まる。
・一般と差がない。

意見【問33：自由意見】

◆議会について

20代、30代の若い世代は年収300万前後の人達が多い、議員報酬もそれぐらいいいのではないか。  
 加西市から議員報酬の廃止・削減を行うべき。これが出来れば改革ができる第一歩。  
 議員の報酬が高すぎる。民間と同等の線まで下げる。無報酬でやる位の議員でなければよい政治は出来ない。自分個人のためではなく市民の上立って考えるような議員がほしい。  
 議員報酬について、職業化に繋がるような額の報酬は反対。ヨーロッパでは議員は生計のための仕事を持っており、議員はボランティアとして働いている。  
 議員報酬については仕事として議員のみで活動しているのと、片手間で議員をやっている人と、報酬は違うと思います。前者の方については、月額36.9万円は高いとは思いません。  
 何年か以上務めると「議員年金」もあると聞きましたが本当ですか。  
 報酬に値する活動ができていないのか。責任なき言動に今の議員報酬は不要。  
 報酬は仕事をした時間に対して支給されるもの。議員により差があると思います。  
 報酬を少なくすれば、お金のためだけでなく、本当に市民のために尽くしたい人が立候補するようになるのでは。  
 議会報告会に参加したが、前の市長の時は、市長の悪口が多かった。市議会は市長の補助機関である。議会が市長の政策を阻害する行動は慎むべきだ。  
 議会報告会にも参加しましたが、この報告会は各地域の役員が義理で参加している会に見えた。また一般人は人前で話すことは苦手である。  
 議会報告会のことを初めて知った。  
 議会報告会は校区毎とは別枠で市内全体で女性のみとか20才～40才代の日などもうけてやってみてはどうか。  
 議員の任期を3期12年までにする。古参議員が議事を牛耳っている。  
 任期2期。  
 一般では少人数で効率の良い仕事に必死になっています。同じではないでしょうか。  
 議員定数に枠をもうけて、男性何人、女性何人としては。  
 議会は行政のチェック機能だけでよいので少人数でよい。  
 「市議会だより」の文字をもっと大きくして読みやすくしてほしい。  
 「市議会だより」を見ると、一般質問で質疑されていますが、議員の勉強不足が目立ちます。市民の代表者ですのもっと勉強すべきです。  
 今の市議会だよりは結構ていねいに作られており議会の動きが良く分かるのでぜひ続けて充実を図ってほしい。  
 加西広報、議会だより毎月発行しているが、改良というか、良くなった記事はあまりない。何がいつどうなったと分かり易くして欲しい。高齢者になると良く分からない。  
 議会だよりを最初から最後までページをゆっくり読み返し、楽しみにしています。  
 今回のアンケートを機会に、今後「市議会だより」を今以上に読まなければという気持ちが湧いてきました。  
 市議会だよりを見て、質疑、回答を見て感じる。議員のPR、市担当のおきまり答弁であってつまらん。市民に伝える、知らせる、理解してもらうための紙面ではない。残念に思う。  
 議会（議員）は自らチェックすべき。行政のチェックをする立場であり当然、自分で自分と議事を厳しくチェックすべき。それが役割です。政務活動費は、当然、1円までの領収証やそれを示す証拠が必要。  
 市議会は市民を代表して行政を管理している訳ですので各議員は市民の考えを常に調査するため政務活動費は月10万円でも少ないと思う。ただし、その金が後援会活動とか議員の生活費に使用されてはなりませんので外部による監査機関が必要。  
 政務活動費が少なすぎる。積極的に活動する議員はもっと必要なのでは。  
 政治活動費の内容を各議員毎公開すべき。  
 政治活動費を積極的に活用し市政の発展、住みよい環境づくりに反映してほしい。  
 政務活動費10万円を支給されているが、県議のようにならないようお願いしたい。  
 政務活動費ですが、本当に加西市の為になる事なら増やしてもいいと思います。  
 政務活動費の残金返金とあるが返金した議員はあるのか。  
 政務活動費の用途を明確にして15人分をネットか紙面に公開してほしい。これを見るだけで議員の誠実さがいくらかでもわかる。必ず実行してほしい。  
 政務活動費のチェックが必要と思う。  
 政務活動費の調査研究の報告せよ。  
 政務活動費の調査の実施。領収書を必ず提出すること。  
 政務活動費は、年額10万円ではなく、活動報告を提出させ理解できれば10万円と決める必要はない。多くてもいいです。  
 政務活動費は、本当に勉強のため活動されたら支払うというようにはできないのか。当初は本人が立替えておく、チェック機関もしっかり決めておく。  
 政務活動費は後払いにした方が良く思う。  
 政務活動費は出張旅費程度に。市財政が豊かでないので報酬も低くすべきである。  
 政務活動費は全ての領収書の添付が必要である。市民が何時でも閲覧できるようにネット上で公開すべきである。政務活動報告書の内容を公開すべき。  
 政務活動費は調査・研究・資質向上等に使い、多くしたらいと思う。市政に反映する。

意見【問33：自由意見】

政務活動費は年度初めに支給ではなく一件毎に事前申請と事後領収書と活動報告提出後支給する。必ず情報公開する。

政務活動費はバラマキではなしに、報告書を提出し内容を確認し効果が見えるなら支払うことで。政務活動費は不要。内容証明付（活動記録、報告、連絡、結果につながった）の活動を期待する。第三者機関の設置（監査委員会）をすべきである。

政務活動費は領収証のあるものに対して年度末に支払われるものになりませんか。先渡しの10万円、市民の血税であり、企業社会では考えられないもの。これまで年度末に返金がありましたか。

政務活動費を有効に活用し、調査研究に十分に実施してもらいたい。

調査研究費は必要に応じて出せばよい。

議員の調査研究費は一般企業にあてはめると自己啓発費にあたると思います。自費でおねがいします。

アンケートがどういう意味を持つのか、毎年継続的にするのであれば意味があるかもしれないが、今回限りではただのポーズに過ぎないと判断されても仕方ないと思う。

アンケート結果で定数消滅。報酬消滅の意見が多い場合、議会に報告するか。おそらくなにもかららない。こんなのが無駄。アンケート前に多数意見を反映させると議決を先に行いアンケートを行うべき。

アンケート結果は公表してください。特に理由欄は詳しく。

アンケートの目的がいまいち分からなかった。回答もわからないが多かった。

アンケートは無駄。税金の無駄使いはしないでください。

アンケートを実施したらこの結果を報告してください。報告しないのであればアンケートはとらないで欲しい。また要望に対しても検討結果を報告してください。

意見発信の場として、このアンケートも良い機会だと思います。できれば今後も続けてほしいと思います。インターネットを利用すべき、このような紙によるアンケートは回収率が低いと思う。

解答欄に番号を入れて丸を入れるようにすれば回答が楽になる。

ここに寄せられた内容に市議会は回答する義務があると思う。

このアンケートがムダにならないように活用されますことをお願いします。

このようなアンケートは強制感のある報告会より有意義で良いと思います。今後の市議会の発展に期待しています。

今後もこのようなアンケートを続けていただきたいです。この中で市民が市政への要望を書く事が出来れば尚よいです。意見交換会では発言できない方もこのアンケートの中で発言できるようにしてほしいです。

早急なアンケート結果の報告を期待したい。

作成しなければならぬ返信用封筒ではなく普通の返信用封筒ぐらい添付してください。

「市政に要望があるときに、請願や陳情を市議会に提出できる」これで市民が要望を出しやすいとは思えない。

新しい議員に替ってもらって新しい風を吹き込んで特色ある加西市にしたい。

意見しても市財政が悪いために要望だおれにつきない点が多い。

市川町との酒呑み、日の丸問題、教育長問題、高校寄付問題など問題点多し。

今の市議会ではだめ。市長のいいなり。

いろいろな面で無駄は省く。市民のための汗が必要。選挙後の活動が大事。

会派行政視察について、視察した内容を加西のどのような政策にどうに活かすのかといった目的が書かれていない。これまでの行政視察のここが加西のこの行政内容に繋がったという報告が欲しい。

各会派の質疑結果を見ていると、何でもかんでも反対の議員が何人かおられる。単に会派の意向なのかよくわからない。もう少し各議案を慎重に審議してほしい。

各議員の成果発表。全員が市民会館等で。

各地区から選出された議員との密着性が乏しい。市と連携して市民生活が良くなるよう努力してほしい。議員も市民代表として頑張ってください。

過去に比べれば良くなったと思うが更なる改革を望みたい。出身の地域誘導的な活動も大事だか、市全体を視野にいれた活動を。

過去の議員の中であまりにもモラル欠如の人があった。

加西市が住みよい市になるよう頑張ってください。

加西市が潰れるのも発展するのも、市長と議員にかかっている。目先のことばかり、自分を守るための群だと思ふ。責任のあること。政治は結果論。

加西市独自の議会の進め方を考えました。全市長がされていたような対話方式でもよいのではないか。そうしたらお互いの本音も聞くことができるのかも。

加西市は課題が多すぎますが、市民の代弁者としてしっかり活動くださるよう期待。

加西市発展のための市議会であってほしい。

加西市は何もないつまらない町という印象、市会からももっと行政への指導が必要。

簡単な公選法も分からない片手間議員では、市の施策を審議する資格は無い。

議員が派閥を作っている。議員は一人一匹狼のスタンスで議論してほしい。

議員間の建設的政策提言による議論を深め、議員相互の資質の向上を望む。

議員協議会もインターネット中継してはどうか。本音を聞きたい。

議員個々が、議員になった目的を明確に。議員報酬を受け取っているのだから、政治活動報告をもっと身近に行うべき。

議員個々の程度が低い「田舎のおっちゃん」的で小さく自分の周りの利益だけ考えているのでは。

議員消滅、報酬消滅を行い、その消滅費で信号機の設置をやれば、交通事故が必ず減る。

意見【問33：自由意見】

議員数が少なくなっても派閥が多いのはなぜか。もっとまとまりがあってもよいのではないか。市長の考えをもっと尊重すべきではないか。

議員提案する条例がない。

議員で生活を維持するのは改める必要。定数の更なる削減か日当制。選んだ市民にも責任があるが、議員の質が悪い。アンケートをするより自己改革をすべき。

議員といろいろ話す人は何人いますか。市議会について関心はある。できるだけ市政にかかわりをもっていきたい。

議員と市民の交流を図っていく努力をして欲しい

議員になるのが就職活動のようになっていく。報酬が多すぎるからこうなる。

議員の活動内容を毎月報告する。選挙期間以外、一切コンタクトが無い。

議員の公約説明責任を果たして欲しい。

議員の質が低い。自分の言葉で語れる人はいるのかと思う。政策提言、質問のレベルを上げ、本来の議会の姿を追求することが改革の目的であろう。優れた議員には多くの報酬を約束してもよい。

議員の市老連への出入りが他団体に比べ極めて少ないと思います。

議員の多選（3選まで）禁止条例を策定してください。

議員の力が強い地区はどんどん良くなって行く。

議員の知識が低い。大卒レベルの知識を持ってもらいたい。

議員の都合で議会が構成されている。

議員は、市民の代表である感覚が必要。

議員は加西市の将来について、よく勉強して大局的に行政のチェック等を行い、よりよい加西市を作るべく活動すべきである。

議員は加西市民の代表である。常日頃より市民の声をもっと聞くべきである。

議員は議論をしない。無駄金を使う名誉職の色彩が濃くなりました。

議員は市政の監視役でない。市長と共同して10年30年50年先加西市をどう作るか構想してほしい。活性化をのみ目標とするのでは構想したことにならない。現状を見て市議会報告してほしい。

議員は自分のためにしか仕事をされてないのでは。市のことをもっと考えてほしい。

議員は市民のための議員であってほしい。報酬は市民の税である。

議員は職業を持ち、少数で議会は休日や夜間に行う。その時間に対して報酬を払う。

議員は全ての市民に公平であるべき。一部の議員は利害関係の有る人の話は不正な内容でも取り上げる。

議員は品格と常識を持って、世間で騒がれているような事の無いようお願いします。

議員はもっと市民と接触、対話に努め、生の意見・要望を議会に反映してほしい。

議員はもっと市民の声を聞く努力や働きがけをするべきだ。

議員も少グループに分けて市民と意見交換する為に校区を順番に回られては。

議員を職業にしている人はいらぬ。名誉職としている人もいらぬ。

議会、議員の自浄能力を持って欲しい。

議会改革というよりも、「議員の資質の向上」について要望。議員個々の資質が向上すれば、自ずと「議会の活性化と改革」が図れる。

議会開催の前になると市職員に必要な情報を脅迫まがいに要求する議員がいると聞く。

議会がなれ合いに状態になっていると思う。もっと議員同士が緊張感を持って議論を活発にしていってほしい。

議会が何のためにあるのか理解が得られていない。

議会だよりにて各議員の取組報告。

議会中は、国旗掲揚をお願いします。私は加西市民であり、日本の国民です。

議会で今までした質問を、しつこく何度も聞いている。自分は何を聞いているのか。

議会で提案は良いことを言われているが、議員本人も具体的にこうすれば良いという建設的な意見が無い。もっと行政と予算を関与して良い意見を出してほしい。

議会というより議員は市全体まんべんなく発展しているか、取り残されている所はないか、よく見てほしい。

議会に国旗掲揚を。今の反対論は日本国家の尊厳を冒瀆している。

議会の決定事項等は各自治会へ報告。自治会が各戸等に流布すれば市議会の内容が広まる。市民も議会も関心を持つと思われる。

議会の内容がわかりにくい。

議会の派閥をなくす。全員が問題課題を共有し、対応を考えるべき。

議会の目指すものがわからない。

給料が安い高いというような議員は要らない。

行政側に頼りすぎ。市長信任決議など笑止沙汰だ。信任案など提出した議員の顔が見たい。

行政と議会の打合せ調整を密にして、市議会の発展に努めてほしい。

行政と市議会が常に馴れ合いである。

行政との建設的な議論。

行政のイエスマンにならず建設的な討論議論をしてほしい。そのためには議員個人がもっと勉強する必要があるのではないかと。

行政のチェック機能をはたらいてない。オール与党。現市長のバラマキ政策について歯止めがなければ将来が困るのでは。将来を見据えて議員は政策等をもっと勉強して頑張してほしい。

行政への関与強化。

近隣市との比較参考などしないで、加西市独自の思い切った改革を期待します。

意見【問33：自由意見】

近隣都市に恥じない議員になってください。
議員は市民の中へ入って意見や、考えを吸い上げる努力を怠らないでほしい。
形式的な議会運営はやめてほしい。
建設的な討論、議論を。特に人口減少の現実から学校の統廃合の議論が必要。地域の代表であるとともに加西市の未来を背負っているという自覚で議論してほしい。
現報酬では中途半端な兼業の人しか立候補できない。市川町水問題、北条高校寄付問題等、何日も何日もジャブの打ち合いで市民はウンザリ。それもわからないのが現議員のレベル。もっと少数精鋭の議員を望みます。
ご苦労様です、事務局の皆さん。今後共どうか頑張ってください。
この財政難に報酬が高過ぎる。
この様なアンケートで聞くこと自体が、意見を求めているとは思えない。
これまで幾度か提案したが全く提案してもらえなかった。実行できないのなら議会だよりを通じてでも釈明がほしい。
こんなアンケートの前に議員の自浄能力を高めよ。議員の質の悪さを憂う。
最近、議員を目にすることが少ない。昔は行事の場ではよく目にすることがあったが。
財政状態が悪いのに切迫した議会運営が行われていない。ありきたりの質問に時間を割くのはやめ、知恵を絞って意見を言ってほしい、具体的な考えを提示するのが議員の仕事。
差別問題とかあってはならないことだけと議会はどのように対処しているのか疑う。
市議会以外で議員の顔が見えない。
市議会からの提案が少なすぎる。市議会としての修正案が殆ど出されていない。
市議会での会派は不必要である。
市議会と市長が馴れ合いになっているようなことでは、市に残るのは、市職員と市長、市議会しか残らない。
市議会の各地域での実施。
市議会の活動がもっと見えるようになれば良い。知ろうとしない自分にも責任がある。
市議会のホームページも議会も見ることがないので議会だよりを見るくらいです。
市議会への参加方法を一から説明してほしい。要望はどこへ行って話せばよいのか等。
市議会も市長のようにタウンミーティングをしたらどうか。市長のタウンミーティングは非常にわかりやすくてよい。
市議会を傍聴したいが休みがとれずいけない。土日開催はできないものか。
市政を分かりやすく。もっとすみよい市にするために活動して頂きたい。
次世代を担うPTAなどに議員から意見交換を求めて頂き、これからの加西市のあり方、子育ての要望を身近に感じとって頂きたい。
市長信任案はナンセンス。
市長は政策を挙げて選挙に立候補している。これで当選したらその政策を議会はサポートすべきだ。
市と対立する意見があると思うのだが。
市内全体にケーブルテレビを継ぎ、議会の内容全て中継。議員としてふさわしくない人は即やめてもらう。議員の質を高めていく。市長も議員も職員も一丸となって加西市をよくするよう全力で取組んでほしい。税金を無駄にしないようお願いいたします。
市内の状況把握に努めてください。
市の将来のため行動されているのか。自分の地位報酬の為だけで議員になっておられるのでは。近隣の皆さんは市役所並びに市議会に対して怒っていますよ。
自分達だけの考えではなく思考を広く開かれた議会に。
自分の意見ばかり。市民、町民の意見をもっと聞いて。
自分のお金を使う事を考えながら、いろんな事を決めてほしい。インターネットはない。
自分の行動に責任を持つこと。
自分の地域の為に発言する議員は不要。加西市の為の議会であってください。
市民（個人）の意見を聞いてほしいと思います。
市民が関心を持つような政策を示せない、提案できない議員こそ問題がある。
市民とかけ離れた存在である。
市民と議員に隔たりがありすぎるのでは。
市民に分かりやすく活動アナウンスを実施してください。
市民の痛みが分かってない。掛け離れていると感じられない。共感力がない。
市民のための議会運営をし、市民のための議員であってほしい。
市民のための議会を。今の議会は市長と馴れ合い政治で行政のチェック役を果たしていない。昨年の本会議を傍聴しました。教育長の問題ですが、市長も議会も責任を取らないまま、その上、市長の信任案を提出する議員と賛成する議員が8人もいます。これでは加西市もよくなりません。
市民の付託に答えるよう、行政、議会が一丸となり頑張ってください。
市民の目線である議員であってほしい。市議会だよりを見ると一般質問で質疑されていますが、議員の勉強不足が目立ちます。議員は市民の代表者ですのもっと勉強すべきです。今の現状では市民は半分あきらめているのではないのでしょうか。
市民の目線で活動し、行政に対して自分の得意の政策を勉強してほしい。行政に対してチェックを最大限強化し、問題点の情報公開を希望する。
市民の目線で物事を考えてほしい。

意見【問33：自由意見】

地元からの要望等たくさんあると思われませんが、市全体の利益となるようしっかり頑張してほしい。  
 地元密着型の議員になって。他町の方たちがいると、意見が言えない場合が多い。  
 社会を少しでも明るくするために頑張してほしい。  
 少子化対策を住民、議会でも本気で取り組む。住民がいないと議会も何も無い。日本全体を心配している。  
 消防団の問題。立法の側からも消防団改革（団員数の削減、礼式大会等の見直し）を行政側に強く働きかけてほしい。  
 職員の勤務査定を議会の重要課題にして欲しい。査定のない横一線方式のぬるま湯管理ではダメ。  
 職員の手続、事務、企画すべてが遅い。国・県の情報を早く得られるよう議会がチェック出来る様なシステムを希望。  
 人口減少の現実を注視した学校の統廃合の議論が必要。地域の代表であるとともに加西市の未来を背負っているという自覚で議論してほしい。  
 人口増加の手立てを根本的に考えて欲しい。実現可能な具体的な方策を提案し反映させてください。市の財政について収支を積極的に検討し、良薬を提案してください。  
 人口増は議員の声や行動が聞こえない、見えないのは何故。  
 人口も減り財政状況も悪い中、本当に議員の人数も検討していますか。報酬に関しても、必要なものに関しては活動内容を添え提出し市民が監視できるようにすれば出せばいい。  
 税金のばらまきが多い。目先のことばかりを考えず、人に左右されない人に議会をまかせたい。  
 税金の無駄使いがないように。  
 政策提案を活発に行う。  
 設問の中で議員定数、報酬、政務活動費等について、その数字、金額よりも、活動内容、量が問題です。  
 選挙が近づくにつれ活動するのではなく、普段からマイペースで動いていけば市民の目には止まるのでは。  
 選挙期間だけでなく、普段から身近に感じられる人柄で接してほしい。  
 選挙期間中の心を平素持っていない。議場に入ってきた時は傍聴席に向かってお辞儀ぐらいすべき。  
 前市長市政時に比べればかなり良くなったと感じるが、まだ質の低い議員がいる。  
 多数決で決める前に、少数意見も聞き入れて市民にプラスになるように考えてほしい。  
 地域代表（小学校区）の議員ではなく、市内全体をとらえられる人が必要。  
 地域代表とはいえ、余り感心する議員はいない。加西市の議員では魅力がなく、質の良い人が出ないから。  
 地域代表の意識が強過ぎる。市全体を考えて仕事に取り組んでほしい。  
 地域の行事や葬儀には議員が出席されていますが、それ以外に出会うことも話す機会もないので普段は何をされているかわからない。  
 小さなことを指摘するのではなく、建設的な議論をして欲しい。  
 地方自治法をもっと勉強して議会に望むべき。  
 常に選ばれたことを忘れず、市民の動向に対して適正なる行動をお願いします。  
 提案議案は殆ど賛成。公選法に触れても処分なし。教育長任命責任も処分なし。議会は何をしているのか。  
 良識ある議員はいないのかと思います。  
 とにかく人間的に信頼される議員になってほしい。建前は要らない。  
 どんどん議員に替わってもらい、新しい風を吹き込んで特色ある加西市にして。  
 内容もわからずインターネットで得た情報を議会の質問にしている。  
 中身の無い質問の是正。一部の者の活躍の場となる議会報告会の中止。レベルの低さを発信するネット中継は即中止すべき。  
 なぜ議場に国旗が掲揚できないのか。掲げてないと聞いて落胆した。  
 名前の知らない議員が多過ぎます。もっと地域を巡回する足で仕事をする姿勢を持っていただきたい。  
 何でも気楽に話し合いのできる市民と議員になれば、いろんな意見や要望が言えるし聞けると思う。いつでも話を聞いてもらえる議会にして、それを宣伝してほしい。  
 年に数回は本会議を市民が傍聴しやすいうちに市民会館などで開催してほしい。  
 農業を大切に守ってください。市議会とJAの連携強化。  
 農地の地主は泣いてくる。後継者いないため80歳過ぎても農業しないといけな。委託者の言いなり、高姿勢に腹が立つ。管理費数万円出さないと耕作してくれない。ダムの管理費、町内の水入れ賃は委託農家がして当然。先祖伝来の土地を守る意欲がなくなる。今のままだと地主は泣きから団結して委託農家と対決。議会は地主農家の実態、本音を調査して大規模農家育成の問題として取上げて欲しい。  
 開かれた市議会にしてほしい。  
 広く市民に開かれた議会、役所であってほしい。  
 平素市民との対話が必要、身近に市民目線で意見や要望を聞いてください。  
 報告会でやる意見交換会で発言できる市民はごく僅かだと思う。  
 ボーナスはカットして社会福祉に使う。  
 ホームページやインターネットを知らない。市役所へ行った時に見るくらい。議会報告会を町単位で。このアンケートも一歩前進。  
 ほとんどすべてが全会一致のような市議会では無意味です。現状では市長や市議会など必要ありません。  
 本会議や委員会の生中継や録画の公開は、経費の無駄使いで、やめた方がいい。  
 本当に加西市を愛していて、市のために働こうとしている議員がいるように思わない。熱意が感じられない。  
 本当に市民の声が聞こえるのは1対1で個人と話をすれば本当の声が聞こえると思う。各議員はこのような事がどうすれば実現できるか考え実行すべきである。  
 本当に市民のことを思う人が立候補してほしい。

意見【問33：自由意見】

無駄遣いは市議会から見直せ。  
 目線を市民レベルに。参加しやすい役立つ内容を。具体的に、早く、実現化を。  
 もっと活発に加西市の発展に努力して、アンケートをとるだけでなく結果を教えてください。  
 元市職員は市議会議員選挙に出るべきでない。  
 文科省の指針、小中一貫校へ、加西市教育は全く逆行。行政と馴れ合いで厳しいチェックが全く見えない。  
 やはり私腹、我が身が大事にされているように思えます。  
 加西市の住みやすさを他にアピールしてほしい。加西市の将来に向けて厳しい目と豊かな発想と展望をもって活動されることを強く望みます。  
 子供たちの将来を考えた学校のあり方をもっと早く考え、取り組むべきなのではないか。お金のバラマキは不要。「地域の意見を重視」と古い話をひきずって、将来のことを考えない市政を正すべきではないか。  
 市議が選挙期間以外に市民と交流をもつ機会が全く無い。その為、一般多数の市民の意見が反映され難い。  
 市議は何をやっているかわからない。市議だと言ってえらそうにしないでほしい。もっと若い人の意見を取り入れてほしい。加西は住みにくい。古い人の意見が強すぎる。  
 若い世代の方が興味、関心を持てるようにしてほしいです。  
 反対ばかりしないでいいことは全員でやり通してください。名誉だけで地位だけではダメ。市民のためにもっと頑張って知恵を働かせてください。  
 現市政の商工会よりの行政を支援することなく、市民の立場で考えて行動、議会運営をお願いします。  
 婚活パーティーを企画運営する事だけでは、なかなか未婚率が下がらないと思う。もっと思いきった政策を実行して、若者の出会いの場を提供して欲しい。そして、子育てしやすい環境を整えてもらいたいです。例えば土日祝日のうち、月に数日でもいいから子どもを預かってもらえる施設を設置したり、若者同士の出会いの場として、もっと市の施設（市民会館や図書館、公民館など）を開放して交流会を開いてもらいたいです。そこに市議会議員や市の職員の方々に来ていただいて、今の若者達の悩みや現状を聞いてもらえば、わざわざ議会報告会に出なくても、今現在の問題を知り、解決に向けていろいろと取り組めるのではないかと考える。

◆市政について

0才から高齢者まで住みやすいステキな加西市になって人口が増えるように願ってます。  
 10年20年を先を見据えて市政を考えてほしい。  
 5万都市にするためかどうか、お金のバラマキとしか思えない。財源は足りるのか。学校問題にしろ、もっと将来大事であろうことにお金を使ってほしい。学生が減っているのに、合併はできないのか。空いた学校を老人の介護施設にできないのか。  
 5万人都市を目指して色々な事をしているが、日本全体の人口が減少しているのに加西市だけが増加するはずがない、そういうことに金を使用するのはもったいない。  
 空き家を一軒一軒調査して解体してほしい。  
 育児手当はとても助かります。子育て支援充実を望みます。  
 一時保育の不足。結局他市の保育園にお願いした。  
 田舎は空き家が多く周りは草ぼうぼう。環境整備で何とかならないものかと。  
 宇仁小学校の立替は将来に禍根を残すと考える。他の小学校へ波及し、総合化を困難にさせる。財政を苦しくする。  
 宇仁小学校をなぜ建てる。子供数が減少。税金の無駄遣いしないで。  
 小野市在住の友達が小野はとても住みやすいと言っています。  
 小野市を参考に、男女混合名簿がだいぶ前から実施され、子どもに対する施策の充実。女性区長などが育っている。男性の応援があったそうです。女性議会がまだ続いていて女性のモチベーションが高くなってきている傾向がある。  
 加西市5万人の目標があるがどのような活動計画があるのか。  
 加西市では、どのように今後生き残って行くビジョンをお考えでしょうか。  
 加西市の赤字は前市長のときよりもどの程度少なくなりましたか。  
 加西市の事をもっと積極的にマスコミに取り上げてもらうようPRしていくこと。  
 加西市の特産品として、鹿・猪の料理（ジビエ料理）の推進。  
 加西市はラジオ体操発祥の地、こんな大切な市民の健康促進に役立つものを全国にアピールして加西市を元気にしてほしい。  
 加西の名産や名所がパッと人々の心の中に浮かぶような魅力ある街づくりや盛り上がる活動を考えて市政を行ってほしい。  
 教員人員の整理。通学バスを補助、北条鉄道を整理、他の交通手段利用。「企業の目」になって考えれば、もっと予算配分が考えられると思う。  
 行政施策の実施のスピードアップを。議会を早く通す。その都度、夜間にでも集めればよい。少人数であれば可能。  
 車や自転車に乗れない人のために各町に小さな店や公園を作ってほしい。  
 県外在住の老介護の両親 子どもは私一人であり地域密着型の特養の申し込みに行ったところ、半年間加西市在住の実績がないといわれ、年金収入のみ両親を市営住宅の申し込みをしたいと市に問い合わせをしたところ加西市に住んでいないとダメと言われてしまい、この先私が加西市から引っ越すことを考えないと思いました。もう少し臨機応変な対応はできないものかと考えます。  
 県道の歩道が草だらけ。定期的に綺麗にしてほしい。  
 工事等の立会日を土日対応できないのですか。



## 意見【問33：自由意見】

高齢化社会に向けて、弱い立場の人が安心して暮らしていける市の行政を行ってほしい。
国道372号線に「道の駅」を作って欲しい。
国民健康保険税が高い。介護保険料も。
国民健康保険税の限度額をできるだけ引き上げない様していただきたいと思います。
子育て支援の充実を望む。
子どもが減る一方なのに学校を新築してどうするのか。小中一貫校で送迎バスを走らせると親も安心して仕事ができると思います。少ない児童数での学校の維持、たとえば館内のそうじ、運動場の草など、負担も大変になると思います。ある程度の人数で子ども達の競争も必要だと思う。税金の使い方をもっと考えてほしいです。
子どもも結婚して市外に移転しました。若い人向けの住居の家賃の補助とかあるのか分からないし市内に若者がこのようにアピールしてほしい。
この前、子供をつれて玉丘公園に行ってきました。遊具ができてから初めて行きました。これって何千万かと少しもったいない気がしました。小野のひまわり公園のように多くの年代の人が集まる場所という感じではありませんね。子育てがおわれば行かないかもしれません。ところで、遊具の維持管理、安全点検は、委託業者がしているのでしょうか。それとも市。どうなのでしょう。
ゴミ袋を無料に。個人情報保護なのにゴミ袋に名前を書くのどうか。
今後税収は下がります。ムダを小さくして市民負担の軽減。必要なお金は公開すべきです。それによって理解が得られると思います。
災害などで水不足になった時、食料品の確保等どのように対処するのか。
財政再建を目指し、市長中心に頑張っている姿勢を見せて。危機感を取組めば若い人も集まります。
市外へ通勤できる環境改善、若者定住には必要。JR宝殿駅まで車で大阪へ通勤。加西市には中国道があり、高速バスのバス停に駐車場がない。無料駐車場を整備し、バス通勤も可能になり若者が住んでくれる加西市にして欲しい。
市内大手電機メーカーに協力して。教育問題。就職問題。特徴のある全国に誇れる加西を創る。特産物は神戸大学農学部と協力して特徴のあるものを作る。
市の広大な土地を活かすための農業政策、スポーツ施設の充実を希望。
市の収入が減少していく中で、人口減等、優先順位のつけ方を間違えないよう検討願いたい。例えば、学校統廃合問題、幼～中学校の統廃合。
手話言語条例を制定して聴覚障がい者に対する取組みを進めてほしい。
障がい者（特に精神）に対する理解と支援。
奨学金の補助制度が役立っているか。効果は。自覚をもって働いているのか。
小学校にお金をかけ過ぎ。
上下水道の料金をもっと下げるよう工夫してほしい。
少子化なのに学校を次々建てて、加西の財政が足りなくなることをどう考えているのか。
信号機、防犯カメラの設置を進め交通安全対策に税金を使うべき。
人口減が必至。減っていくパイを地域で取り合ってもむだ。税収も減るんですよ。空き校舎も増える。空き家もあちこちでつぶれる。ゴーストタウンが待っているんですよ。次世代のために今どうする。
水道代が高い。住民票は加西市で他市だと家賃補助も出ない。奨学金返済補助も年齢制限、なんだか本当に税金払うばかりで恩恵はあまり受けていない気がする。
政策等については、市職員が集めればよい。市にそのような部署、機能をつくる。
全国においても独身男性が最も多い加西市、どういう原因があるのか考えて頂きたい。行政の責任というより何かおかしな市になっている。離婚率も高い。
他府県の人が住みたくなるような町にしてください。
長期的ビジョンの明確化、また、その実績の明確化。
通学路の安全性確保をお願いします。
ねっぴーバスを各町に走らせて。バスがないから他市へ路線バスで行く。週一回でも通ってほしい。
農業振興を取り組んでほしい。
農協の支所統合等で市民の集会、話し合い、雑談等の場所がなくなった。そういった場所をつくっていただきたい。旧施設を開放利用する工夫をしていただきたい。
姫路市との都市開発推進、人口増について。
福祉施設を作ってください。老人が多くなって大変心配です。
北条地区は歴史的景観形成地区として指定を受けていると聞きますが、古い家が壊され、どんどん現在風の家に変っていくのが淋しいです。日本の情緒、風情が失われ「郷愁」という言葉もいずれ死語になってしまうのではないかと心配です。伝統ある建物、街の雰囲気壊されないような規制も考える時期に来ているのではないのでしょうか。議会と行政の方で歴史ある古き良き加西を守り、次世代へバトンタッチできるよう方策を考えてください。
もっと市民の生活を理解し又市政も古い体質を改め革新的な都市にしてほしい。5万人都市を目指しているのに加西市だけがなぜ増加するはずがないだろう。そうゆう事に金を使用するのはもったいない。
もっと身体の不自由な人の立場にたった仕事をしてください。
ランキングベスト10を目標に住みよい環境づくりを期待しています。
臨時職員を長く使うな。
老人ではなくこれからの時代を背負う若人の為の政策を多くして、若い人が元気になる町を作ってほしい。
若い人のカップルを求める努力もよいけれど、年寄りの為のがほしいですね。お金を使わないで遊べる所がほしいです。年金でなんとか生活している市民です。
若い者は何もメリットがなければ、帰って来ません。

## 意見【問33：自由意見】

話題性のある町づくり。  
私たちは健康で文化的な生活を営むことができる良好な環境を支援する権利を有すると市環境条例基本条項にある。憲法にも同様のことがうたわれている。ゴミの収集に関して疑問に思うことがある。「マンションは一事業所とみなして自主運営をしてください。」とのことで1回のゴミ袋25円で月4回だしても100円ですむところ、業者取りをやむなくされ、1ヶ月千円の負担を強いられている。一市民として税金も払っているし何ら他の住民と変わりなく居住しているのに何故なの。この不合理はどう考えても変だ。市の環境条例にもこのようなことは書いてないし、もし書いてあれば変更改正をお願いしたい。

加西市はよそ者扱いし、この時代にまだ村入りが有るとは。今は、どこの田舎でも、よそから来たら逆に色々なメリットがあるのに加西市は全く無し。人口減少して当然。加西市は警察の対応も悪いし、市の対応も悪すぎ。

加西市をもっと暮らしやすい市にしてください。一人暮らしの老人世帯や若人の一人暮らし世帯などの充実を望みます。

家にスズメバチの巣があり、市に駆除をお願いすると、何のハチの種類かも聞かず、個人で駆除してくださいと。学校の通学路となっても、個人で駆除するとかなりのお金が。他の市は危険なハチであれば市がすぐに対応してくれ無料で駆除してくれるのに対し、加西市はなにもしてくれない。駆除するお金が無い家は、住民や子供がハチに刺されても責任感無しですね。何かあってから問題にされても遅いですよね。何かにつけお金の出費が多い加西市。寄付ばかりで、市が何か新しい住民にしてくれることは無いのにはビックリです。残念な加西市に正直、誰も住みたいとは思わないと声が聞こえます。

介護タクシーの料金をもっと安くしていただかないと生活できません。

鴨谷の駐在所の北側の道。雨の時の水はけが悪い。一度工事していただいたようですが改善されていない。車が走って雨水がはね上がって、自転車や歩行者がかわいそう。

交通は不便ですが自然豊かな加西がこの頃好きになってきました。豊かな自然を活かして加西がいいなと皆が思えるようにまず自分の町から活性化し、進んでいるんなことは参加できるようになればと思います。

子どもの医療費が中3まで無料。所得制限なしにすれば良い。

市民税の免除の制度について、もう少し枠を増やしていかないと生活できません。

人口の減少の中、小学校の建て替えを実施。財政状況から統合していくことが必要。

人口増加対策に対して減る一方。何が必要か。現在加西に住んでいる人を重点に考えて。加西市民が自分の市を嫌いといっているようでは、人口は増えないと思う。

土日平日の夕方～夜に開いている産婦人科がない。3年保育にほとんど対応していないなど、出産、育児する者にとっては、考えられないことが多い。

福祉を充実していただきたい。寝たきりの人が病院の送迎に使用するワゴン車と寝台を福祉会館に数を増やしてください。現状は2台です。